

2024年度 慶應義塾大学 一般選抜

文学部 地理歴史（日本史） 解答例

I

A-8 B-2 C-5 D-7 E-1 F-0 G-4 H-8 I-5  
J-0 K-1 L-9 M-8 N-8 O-4 P-1 Q-2 R-7

II

A-3 B-2 C-1 D-5 E-0 F-4 G-2 H-8 I-0  
J-1 K-8 L-7 M-2 N-0 O-4

III

A-寺社奉行 B-京都所司代 C-勝重 D-若年寄  
E-大目付 F-勘定奉行 G-公事 H-評定所

IV

問1 平賀 問2 源実朝 問3 執権 問4 北条政子  
問5 地方豪族などが任じられて、国衙の行政実務を担った者  
問6 長崎高資 問7 後醍醐天皇 問8 令旨 問9 評定衆  
問10 北条時政が将軍廃位の陰謀を企てて失脚したのに対し、これに代わった義時は承久の乱で朝廷に勝利して鎌倉幕府の覇権を確立し、子孫に至るまで最高権力を保持し続けたため。(80字)

V

問1 60 問2 中曽根康弘 問3 ゴルバチョフ 問4 ジャパン=バッシング  
問5 減量経営 問6 為替 問7 ウルグアイ=ラウンド  
問8 超低金利政策のもとで、金融機関や企業にだぶついた資金が不動産市場や株式市場に流入し、地価と株価が実体経済から乖離した水準まで暴騰するバブル経済が生じた。(76字)

以上